



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 東 名

上場会社名 日精樹脂工業株式会社

コード番号 6293 URL <http://www.nisseiushi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	21,160	12.9	1,097	105.4	903	—	721	—
23年3月期第3四半期	18,750	68.2	534	—	32	—	2	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 514百万円 (455.4%) 23年3月期第3四半期 92百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	34.63	34.53
23年3月期第3四半期	0.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	37,533	20,281	53.6
23年3月期	36,709	20,130	54.5

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 20,113百万円 23年3月期 19,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	7.5	1,200	45.5	1,100	169.8	900	37.9	43.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	22,272,000 株	23年3月期	22,272,000 株
24年3月期3Q	2,379,834 株	23年3月期	1,321,534 株
24年3月期3Q	20,832,877 株	23年3月期3Q	20,950,512 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 追加情報	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況下にあるものの、各種政策効果などを背景に、景気の緩やかな持ち直し傾向が継続しています。

当社グループが所属する射出成形機業界におきましては、タイにおける水害復旧に伴う受注増加等を受けて回復基調にあります。欧州の金融不安や円高の影響等先行きが不透明な状況が継続しております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機の売上高が東南アジアおよび北米を中心に堅調だったことにより売上高合計は211億6千万円（前年同四半期比12.9%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が157億1百万円（前年同四半期比17.5%増）と堅調に推移したことに伴い、周辺機器売上高が13億8千1百万円（同1.9%増）、部品売上高が30億3百万円（同3.9%減）、また金型等の売上高が10億7千4百万円（同19.4%増）と概ね好調に推移しました。

利益面につきましては、射出成形機の売上高が堅調に推移したこと、およびコストダウン等の諸施策が奏功したことから営業利益は10億9千7百万円（前年同四半期比105.4%増）と増加いたしました。一方で、円高の進行による為替差損2億9千7百万円を計上したこと等により、経常利益は9億3百万円（前年同四半期実績は経常利益3千2百万円）、四半期純利益は7億2千1百万円（前年同四半期実績は四半期純利益2百万円）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

①日本

自動車関連での売上が増加傾向にあり、OA通信関連の売上が堅調だったこと等から売上高（外部売上高）は119億1千1百万円（前年同四半期比10.8%増）、営業利益は経費等の増加により3億7千5百万円（同27.6%減）となりました。

②アメリカ地域

自動車関連および医療関連での売上が増加したこと等から売上高（外部売上高）は40億9千7百万円（前年同四半期比17.5%増）、営業利益は3億1千5百万円（同70.0%増）となりました。

③アジア地域

電子部品関連および自動車関連を中心に売上が増加したこと等から売上高（外部売上高）は51億5千1百万円（前年同四半期比14.1%増）、営業利益は2億6千4百万円（前年同四半期実績は営業損失3千5百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における総資産は、前連結会計年度に比べ8億2千3百万円増加し、375億3千3百万円となりました。主たる増加要因は、売上高増加に伴う現金及び預金の増加15億2千1百万円および生産量増加に伴う商品及び製品の増加5億6千6百万円であり、主たる減少要因は、原材料及び貯蔵品の減少2億8千2百万円および受取手形及び売掛金の減少2億2千7百万円等であります。

負債合計は、前連結会計年度に比べ6億7千2百万円増加し、172億5千2百万円となりました。主たる増加要因は、支払手形及び買掛金の増加24億4千6百万円であり、主たる減少要因は、短期借入金の減少10億6千1百万円および長期借入金の減少3億3千5百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ1億5千万円増加し、202億8千1百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加6億5千万円であり、主たる減少要因は自己株式の取得による減少3億1千7百万円および為替換算調整勘定の減少1億6千5百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績を踏まえ、平成23年11月4日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「平成24年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

当社グループといたしましては、今後とも、海外部材調達の拡大をはじめとするコストダウン施策の実施、国内外の販売・サービス体制の整備、市場ニーズを的確に捉えた新機種の開発、中国生産の拡大等を進めてまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,351	6,872
受取手形及び売掛金	9,162	8,935
商品及び製品	4,551	5,117
仕掛品	1,412	1,544
原材料及び貯蔵品	3,013	2,730
その他	3,198	2,743
貸倒引当金	△200	△148
流動資産合計	26,489	27,795
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,887	2,725
機械装置及び運搬具(純額)	415	333
土地	4,341	4,334
その他	944	884
有形固定資産合計	8,589	8,278
無形固定資産		
投資その他の資産	828	651
投資有価証券	578	556
その他	264	283
貸倒引当金	△40	△31
投資その他の資産合計	802	808
固定資産合計	10,220	9,737
資産合計	36,709	37,533
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,184	10,630
短期借入金	2,061	1,000
未払法人税等	94	70
引当金	275	209
その他	1,581	1,405
流動負債合計	12,197	13,315
固定負債		
長期借入金	495	160
退職給付引当金	2,550	2,663
引当金	174	3
その他	1,161	1,108
固定負債合計	4,381	3,936
負債合計	16,579	17,252

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	10,478	11,128
自己株式	△824	△1,141
株主資本合計	20,505	20,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69	23
為替換算調整勘定	△582	△748
その他の包括利益累計額合計	△512	△725
新株予約権	—	24
少数株主持分	137	143
純資産合計	20,130	20,281
負債純資産合計	36,709	37,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	18,750	21,160
売上原価	14,050	15,754
売上総利益	4,699	5,406
販売費及び一般管理費	4,165	4,309
営業利益	534	1,097
営業外収益		
受取利息	23	13
受取配当金	10	10
貸倒引当金戻入額	—	43
その他	164	117
営業外収益合計	198	185
営業外費用		
支払利息	83	65
為替差損	610	297
その他	5	15
営業外費用合計	699	379
経常利益	32	903
特別利益		
固定資産売却益	38	3
貸倒引当金戻入額	18	—
役員退職慰労引当金戻入額	25	—
特別利益合計	82	3
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	114	907
法人税等	99	163
少数株主損益調整前四半期純利益	15	743
少数株主利益	13	22
四半期純利益	2	721

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15	743
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	△46
為替換算調整勘定	122	△181
その他の包括利益合計	77	△228
四半期包括利益	92	514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	87	509
少数株主に係る四半期包括利益	5	5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	10,749	3,487	4,513	18,750
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,171	5	535	7,713
計	17,920	3,493	5,049	26,464
セグメント利益又は損失(△)	518	185	△35	668

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	668
セグメント間取引消去	△134
四半期連結損益計算書の営業利益	534

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	11,911	4,097	5,151	21,160
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,828	4	1,562	9,395
計	19,739	4,102	6,714	30,555
セグメント利益	375	315	264	956

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	956
セグメント間取引消去	140
四半期連結損益計算書の営業利益	1,097

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。